

L'ENSEMBLE

fRANC

アンサンブル・フラン
第47回定期演奏会

弦楽オーケストラ、光の先へ

2024 **6/23** Sun.

14:00 開演 (13:30 開場)

第一生命ホール

入場料: 2,000円 (全席自由)

~Program~

加藤 真一郎 (編曲): 日本の歌
Shinichiro Kato (Arr.): Japanese Songs

バルトーク: 弦楽のためのディヴェルティメント Sz.113
Béla Bartók: Divertimento for String Orchestra Sz.113

佐原 詩音: パッヘルベルのカノンの主題による幻想曲
Shion Sahara: Fantasy on themes of Pachelbel's Canon
(世界初演/World Premiere)

スク: 弦楽セレナーデ Op.6
Josef Suk: Serenade for Strings Op. 6



©Studio Diva

指揮: **齊藤 一郎**

Conductor: **Ichiro Saito**

お問い合わせ

電話番号 03-5945-2235(事務局: 谷)

※申し訳ありませんが、留守番電話での応答になります。

後ほどこちらからご連絡させていただきますのでメッセージをお残し下さい。

ウェブサイト <http://ensemblefranc.jp>

メールアドレス franc_information@googlegroups.com

◇車椅子席のご用意も 8 席あります。ご来場の方は事前に事務局にご予約ください。

チケット購入



チケットはネットやセブンイレブンにて
お買い求めいただけます。右の QR コード
または下記の P コードをご利用ください。



P コード: **268621**
URL://<https://piajp/t>

アンサンブル・フラン 第47回定期演奏会

齊藤 一郎／指揮

福井県大野市出身。東京学芸大学、及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮を伊藤栄一、遠藤雅古、岩城宏之、若杉弘、湯浅勇治、佐渡裕、パブレ・デシュパイ、レオポルド・ハーガー、エルビン・アツェルの各氏に師事。東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。1998年より文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーンで研鑽を積む。

帰国後の2000年6月～2004年3月NHK交響楽団アシスタントコンダクターを務め、サヴァリッシュ、ブロムシュテット、スヴェトラノフ各氏らの薫陶を受けた。

1997年のデビュー以来、国内外の主要オーケストラに客演を重ねている。2009年4月～2014年3月セントラル愛知交響楽団常任指揮者。2014年4月より同団首席客演指揮者。2014年4月～2019年9月京都フィルハーモニー室内合奏団音楽監督。古典から現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、日本音楽界の巨匠を再評価する活動も行っている。

ポップス、映画音楽、吹奏楽の世界でも高く評価を受け、CD録音・放送も多く、伊福部昭の生誕100年を記念したシリーズコンサートは、NHK「ニュースウオッチ9」で特集された。

これら多彩な活動が評価され、第9回名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞、第15回佐川吉男音楽奨励賞を受賞。2015年より越前おおのブランド大使。2021年の東京オリンピックと同パラリンピックの開会式・閉会式で、山田耕祐《序曲ニ長調》のCD(齊藤が指揮したセントラル愛知交響楽団の演奏)が使用され、世界的な注目を集めた。

齊藤 一郎

(スリーシェルズ所属アーティストページ)

<https://www.3s-cd.net/ichirosaito/>

今後のコンサート

14:00 開演／第一生命ホール

2025年ウィンターコンサート

2025年2月2日(日)

指揮：新田 ユリ

第48回定期演奏会

2025年6月29日(日)

ゲストコンサートマスター：山口 裕之

第一生命ホールへのアクセス

電車をご利用の方…都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」A2a出口徒歩8分
お車でお越しの方…有料駐車場をご利用ください(晴海トリトンスクエア内)

アンサンブル・フラン

1977年、首都圏の大学オーケストラ有志から選抜された青少年音楽連合オーケストラ(ジュネスミュージカルオーケストラ、後援=文化庁、NHK)の弦楽器メンバーを中心に団を結成。団体名はフランス語の“franc”(率直、誠実、自由)に由来する。以来、47年にわたり弦楽器の魅力に取り憑かれ、プロの指揮者・演奏家、各氏のご指導のもと緻密かつ伸びやかなアンサンブルを目指してアマチュア活動を行っている。

＜2020年以降の演奏作品＞

指揮／新田 ユリ：リスエア 小序曲、ベアセン 弦楽六重奏曲、ニルセン ボヘミア=デンマーク民謡の主題によるパラフレーズ、メンデルスゾーン 弦楽のための交響曲第1番、ゲーゼ ノヴェレッテ、バッハ アリア(管弦楽組曲第3番より)、エッレル 弦楽のための5つの小品、ペルト オリент&オクシデント、ストラヴィンスキー 弦楽のための協奏曲、ショスタコーヴィチ 室内交響曲、ベートーヴェン ピアノ協奏曲第1番(独奏：新田ユリ)、ヴィラ=ロボス ブラジル風バッハ第9番、アイアランド ダウンランド(牧草地)組曲

ゲストコンサートマスター／山口 裕之：エルガー 弦楽セレナード、ホルスト セントポール組曲、ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第16番、バッハ ブランデンブルク協奏曲第3番、モーツァルト 交響曲第36番「リンツ」、プロコフィエフ 交響曲第1番「古典」、ベートーヴェン 交響曲第3番「英雄」

指揮／高関 健：ヴォーン・ウィリアムス トマス・タリスの主題による幻想曲、ドヴォジャーク 弦楽セレナーデ、吉松 隆 鳥は静かに…、オネゲル 交響曲第2番(トランペット独奏 阿部 一樹)、武満徹 3つの映画音楽、ブッチェーニ 弦楽四重奏曲「菊」、レスピーギ リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲、ブラームス 弦楽五重奏曲第2番ト長調、ブリテン フランク・ブリッジの主題による変奏曲、ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第12番



～曲目解説～

加藤 真一郎(編曲)：日本の歌

2021年にソプラノと弦楽合奏によって初演された。曲中に登場する歌は、〈越天楽〉〈あんたがたどこさ〉〈さくらさくら〉〈せっせっせ〜げんこつやまのためきさん〉〈鉄道唱歌〉〈赤とんぼ〉〈仰げば尊し〉で、昔懐かしいメロディが弦楽ならではの音色で豊かに表現されている。

バルトーク：弦楽のためのディヴェルティメント Sz. 113

1939年に作曲、民族的な素材を昇華している。バロック時代の合奏協奏曲のように、ときに独奏楽器群と総奏に分かれる。調性的に明快だが、中間楽章はバルトークらしい「夜の音楽」なる半音階的な晦渋さをも併せ持つ。

佐原 詩音：パッヘルベルのカノンの主題による幻想曲

チェロパート団員である佐原詩音から、齊藤一郎氏とフランに捧げる弦楽合奏曲。パッヘルベルのカノンの様々な主題を組み合わせ、ファンタジーを紡いだ。中間部、激しい変拍子により、小惑星4972パッヘルベルと遭遇する。

スク：弦楽セレナーデ Op. 6

1892年夏、師であるドヴォジャークはスクに、人生の明るい面に目を向けて作曲するよう教示した。また同じ頃、スクは彼の娘オチルカに一目惚れし(のちに結婚)、故郷に帰った後、恩師の教えとオチルカのことを想いながらこの作曲を行った。美しく希望に溢れた音楽である。

今回は、指揮に齊藤一郎氏を初めてお迎えしてのコンサートです。海の地平線から朝日が昇り、光が世界に満ちていくような、すがすがしい音楽たち、ぜひお聴きください。ご来場お待ちしております。 団員一同



弦楽器工房 LIUTERIA GENG リュウテリア・ガン
<http://www.liuteria-geng.jp/>

お手持ちの楽器の調子はいかがでしょうか？
弦楽器工房リュウテリア・ガンは長年培った経験と技術により、アマチュアからプロまで多くのお客様からご支持をいただいている工房です。
信頼できる楽器屋さんをお探しの方はお気軽にお問い合わせください。

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂2-26-28 大武ビル203
小田急線 豪徳寺駅 徒歩2分 世田谷線 山下駅 徒歩1分

Tel 03-3439-8804
10:00～19:00 日曜・祝日 定休




Website



X(旧 Twitter)



Facebook



HP・SNSのご案内

最新の演奏会情報を更新しております♪

Text&Design Shion Sahara

Management Masato Yamagata